



Complement Deficiencies

Quidel Corporation

補体欠損

QUIDEL®

重松貿易株式会社 化学品部

補体系は病原体などの感染に対抗する体の防御機構の役割を果たしており、免疫複合体性疾患の発症原因とその予防の中でメディエーター（媒介物質）として働いています。
補体欠損症は再発性で重度の感染症や敗血症を引き起こす可能性があります。
また補体欠損症によって補体系の制御バランスが乱れると炎症による細胞の損傷の原因となることもあります。そのため検査手順全体の一部として補体検査が選択肢の一つであると理解していることが重要となります。補体系には補体を活性化させるための古典経路、代替経路、レクチン経路と呼ばれる三つの経路があり、各経路はターミナル経路につながっています。
各経路はそれぞれ特異的なタンパクを持っており、活性化されたり影響を受けたりしている経路の判定に役立っています。

Analysis 分析

補体検査は再発性感染症を発症していたり、原因が分からない浮腫あるいは炎症が認められたり、自己免疫疾患の疑いのある患者さんにとって価値のある診断ツールであり、また現在の自己免疫の病状をモニターする手段としても重要なツールです。
更に補体検査は腎臓病や自己免疫疾患、その他多くの分野における研究の対象にもなります。
現在いろいろな検査手順が使用されていますが、検査室ごとに異なるものとなっています。

It's Complementary <https://www.itscomplementary.com/>

Your guide to complement system information

「It's Complementary」は Quidel 社が運営するサイトです。同サイトには補体に関する最新のニュースや文献を始め補体に関するブログなど皆様の研究に役立つ様々なコンテンツが用意されています。

Scientific Overviews

Descriptions of proteins and protein complexes
Classical / lectin / alternative pathway reviews
Role and impact on human biology

News and Blogs

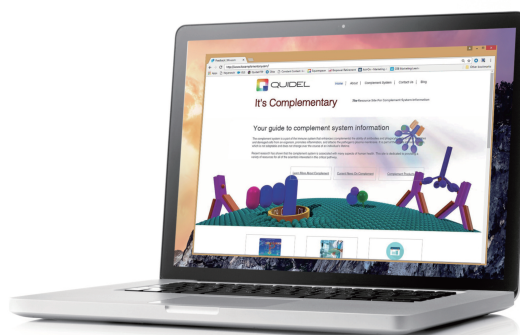
Current news in complement research
Blog contributions by the scientific community
Space to learn and network

Educational Resources

Informative papers, brochures, and links
Educational videos
Complement system research groups

Clinical Applications

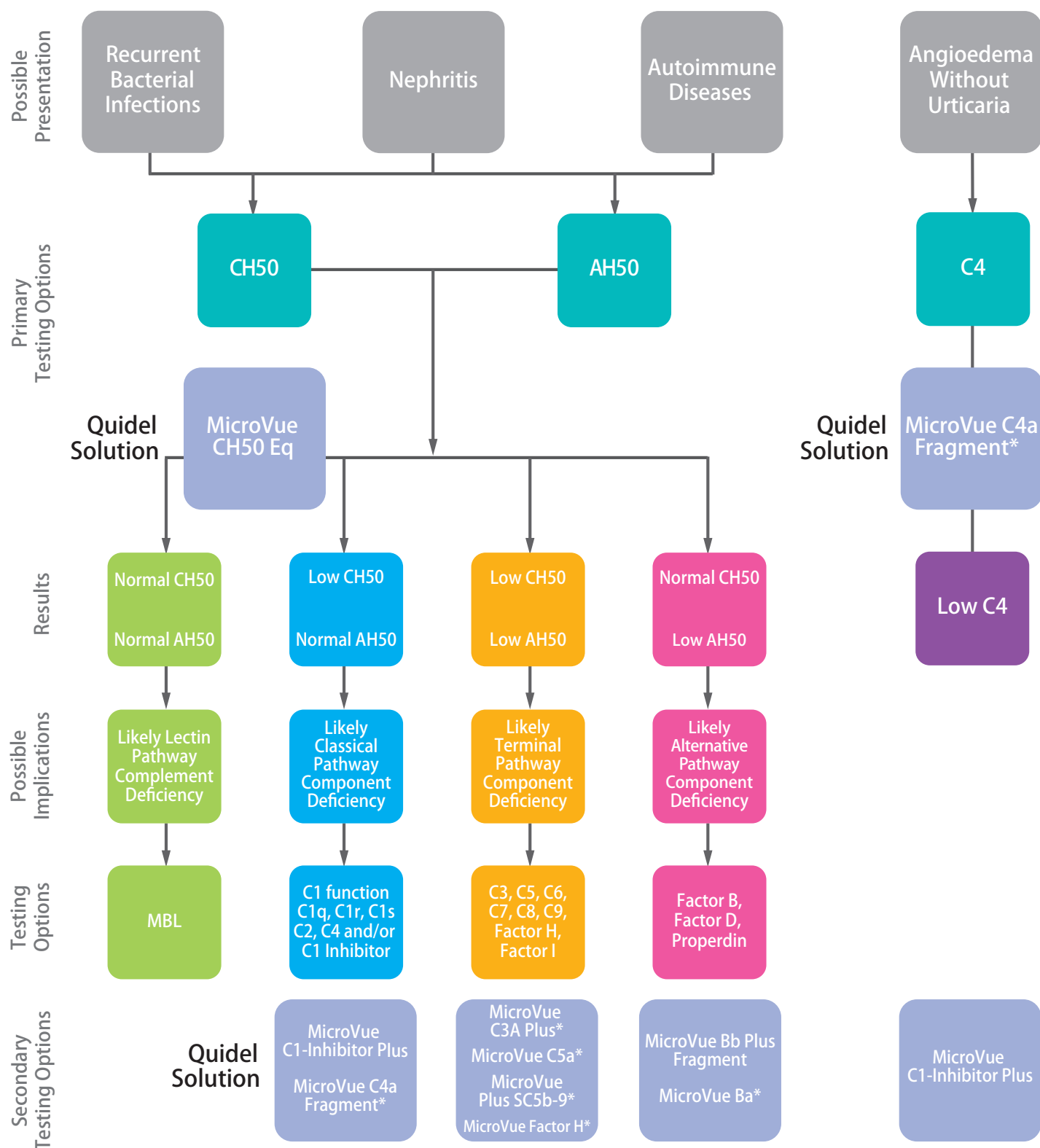
Role in human disease
Current treatment and health solutions
Importance of biosafety testing



重松貿易株式会社 化学品部
Shigematsu & Co., Ltd.

<大阪本社> 〒541-0047 大阪市中央区淡路町 2 丁目 2 番 5 号
TEL : (06)6231-6146 FAX : (06)6231-6149
WEB : www.shigematsu-bio.com/ Mail : info@shigematsu-bio.com

Complement Deficiency Testing Options



*For Research Use Only. Not for use in diagnostic procedures.

ST1007000EN00 (01/17)